

捨印

令和 8 年 9 月 30 日

締切日（令和8年9月30日）以前の日付
を記入してください。

登録印鑑（実印）を
押してください。

東京都知事 殿

法人・設置者所在地
（印鑑証明と同一） 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

法人名・施設名 学校法人都庁学園

理事長・設置者名 都庁 太郎

都庁
印
学園

令和8年度とうきょう すくわくプログラム推進事業補助金交付申請書
このことについて、下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付申請額

金 額	百	十	万	千	百	十	円
	2	4	1	9	0	0	0

「2 施設別交付申請額」の合
計額を記入してください。

2 施設別交付申請額 及び 補助期間

施設名（園名等）	補助金交付申請額	補助期間
都庁第一幼稚園	1,271,000	（開始年度）令和 6 年度 から （終了年度）令和 11 年度 まで
都庁第二幼稚園	1,148,000	（開始年度）令和 7 年度 から （終了年度）令和 12 年度 まで
	2,419,000	

補助対象経費ではなく、**補助対象
経費の千円未満を切り捨てた額**
（ただし、上限額の範囲内）を記
入ください。

補助期間は施設（園）ごとに、開始
年度（最初に交付決定された年度）
を選択してください。終了年度は自
動で計算されます。

※開始年度は初めて交付決定を受けた年度を記入ください。終了年度は自動計算されます。

3 確認事項

確認事項（1）から（3）までについて必ず確認してください。

- （1）当設置者は、要綱第3 2に該当すると認められる事実はありません。
- （2）第6 2、第13及び第14の規定に異議なく応じます。
- （3）申請した内容には、以下に掲げる補助対象とならない経費を含んでおりません。
 - ・国又は地方公共団体等の他の補助金に申請している経費
 - ・とうきょう すくわくプログラムに関係のない経費
 - ・今年度の取組を実施するために、前年度に準備し支出した経費又は来年度の取組を実施するための準備に係る経費

事務担当者	
電話番号	
メールアドレス	

捨印

幼稚園ごとに作成

※記入欄が不足する場合には、内訳の行をコピーし、コピーした行を9行目～14行目の間に挿入してください。

プルダウンメニューから選択してください。

<費目>給料手当、報償費、旅費、消耗品費、燃料費、会議費、印刷製本費、備品購入費、通信運搬費、広告料、手数料、雑役務費、委託料、保険料、使用料及び賃借料、工事費

3	4	5	6	7
都庁第一幼稚園				

全ての事業にまたがる場合は、その旨明記ください。

内訳 (注1)

対象経費の支出内訳

金額は、税込金額で記入してください。

	事業番号 (注2)	費目 (注3)	品目等 (注4)	用途 (注5)	金額
内訳	1	給料手当	ネイティブ講師人件費 (非常勤職員)	英語遊びの講師として 雇用	500,000
	1 5 3	消耗品費	カメラ	活動の記録のため	35,000
	2	委託料	体操講師料	活動の際の講師として 委託	300,000
	3	消耗品費	野菜の種苗	栽培のため	66,390
	3	工事費	畑増設のため	環境整備のため	370,000
総額					1,271,390

どの事業で必要な経費かがわかるよう、別記第1号様式 別紙2「6 実施計画書（施設別活動内容）」で記載した事業の番号と一致させてください。

この箇所は、自動計算されます。

(2) 補助金交付申請額

①の千円未満切捨て (円)	補助金交付上限額 (円)	補助金交付申請額 (円)
②	③	②と③のいずれか低い額
1,271,000	1,500,000	1,271,000

(注1) 「4 施設別申請内訳」は、園ごとに作成してください。

(注2) 「事業番号」欄には、「5 実施計画書（施設別活動内容）」の番号を記入してください。

(注3) 「費目」欄には、補助金交付対象経費の費目を記入してください。

<費目>給料手当（非常勤教職員に対するもの）、報償費、旅費、消耗品費、燃料費、会議費、印刷製本費、備品購入費、通信運搬費、広告料、手数料、雑役務費、委託料、保険料、使用料及び賃借料、工事費

(注4) 「品目等」欄には、補助金交付対象経費の具体的な内容を記入してください。

(注5) 「用途」欄には、探究活動等において、どのように使用するのが分かるように記載してください。

幼稚園ごとに作成
※4事業以上行っている場合には、本シートを複写してください。



幼稚園・学校番号	1	2	3	4	5	6	7
施設名（園名等）	都庁第一幼稚園						

5 実施計画書（施設別活動内容）（注1）

(1) 確認事項

研修会等の視聴	✓	当該年度のとうきょう すくわくプログラム推進事業に係る研修会等を視聴し、アンケートを提出した。
活動報告書公表予定	✓	活動報告書を作成し、施設（幼稚園等）のホームページ等で公表する。

年に1回のみ実施等、単発で実施する取組は原則として対象となりません。

・研修会を視聴し、アンケートを提出いただくことは必須ですので、

申請時点での実施対象クラスの人数を記入ください。

テーマ	光									
実施回数・期間 (注3)	月2回									
対象クラス・ 対象人数 ※3歳児クラスには、 満3歳児クラスを含む	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス		
	人	人	40	人	38	人		人		
上記テーマを 設定した理由	①「上記テーマの設定に活かした園の環境や強み」と「設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由」の両方に言及してください。 日当たりのよい当園の特徴を活かし、「光」をテーマとして設定する。光は子供たちが日常生活で触れる身近なものであり、日頃から光や影に興味を持っている姿が見られることから、光によって生じる様々な現象や特性について、子供たちの興味関心をさらに深めるため。									
活動予定内容 (注4)	【②問いを考える】子供の考えやイメージを聞き出すための問い（具体的な問いかけの言葉など） 「光ってなあに?」「光って見たことある?」を問いとして設定する。 【③環境をデザインする】「場所」「備品、機材」「素材、道具」等 環境設定として、OHPやライトテーブルと、紙や布など透過性の異なる様々な素材を用意する。 【④探究活動を実践し、記録する】どのように探究活動を実践するか具体的な内容/メモ・写真・映像等の記録方法 素材に光を当てて影の変化を試したり、鏡を用いて光の屈折や反射などを試したりしながら、光と様々な物の関係性と変化について探究する。探究活動の様子は動画及び写真で記録する。 【⑤振り返る・共有する】教諭・保育者、子供同士の振り返り方/活動の共有の仕方 活動を実施した日の午睡の時間に、午睡当番以外の保育士が集まり、活動内容の振り返りを行う。振り返りの結果は、園内の掲示板で保護者にも共有する。									
活動中における チェックリスト	✓	グループ	全てチェックとなる活動が対象です。			乳幼児同士の対話、関わりを促す。				
	✓	活動中 記録する。				チャーター等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で				
	✓	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。								
	✓	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。								
	✓	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等にも、探究活動の内容を共有する。								

活動内容は、探究活動のプロセスごとに、具体的に記載してください。

②【問いを考える】子供の考えやイメージを聞き出すための問い（具体的な問いかけの言葉など）

③【環境をデザインする】「場所」「備品、機材」「素材、道具」等

④【探究活動を実践し、記録する】どのように探究活動を実践するか具体的な内容/メモ・写真・映像等の記録方法

⑤【振り返る・共有する】教諭・保育者、子供同士の振り返り方/活動の共有の仕方

（予定を含む）を記入してください。なお、原則、単発で実施する取組については対象になりません。

（注4）「活動予定内容」欄には、どのような取組を行うのかがわかるよう記入してください。
また、周知文書（パンフレット等）又は実施計画書等、実施内容がわかる書類の写しを提出してください。

捨印

幼稚園・学校番号							
施設名（園名等）							

番号	2											
テーマ												
実施回数・期間 (注3)												
対象クラス・ 対象人数 ※3歳児クラスには、 満3歳児クラスを含む	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス		5歳児クラス	
		人		人		人		人		人		人
上記テーマを 設定した理由	①「上記テーマの設定に活かした園の環境や強み」と「設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由」の両方に言及してください。											
活動予定内容 (注4)	【②問いを考える】子供の考えやイメージを聞き出すための問い（具体的な問いかけの言葉など）											
	【③環境をデザインする】「場所」「備品、機材」「素材、道具」等											
	【④探究活動を実践し、記録する】どのように探究活動を実践するか具体的な内容/メモ・写真・映像等の記録方法											
	【⑤振り返る・共有する】教諭・保育者、子供同士の振り返り方/活動の共有の仕方											
活動における チェックリスト		グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。										
		活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。										
		乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。										
		記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。										
		幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。										
		次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。										

捨印

幼稚園・学校番号							
施設名（園名等）							

番号	3												
テーマ													
実施回数・期間 (注3)													
対象クラス・ 対象人数 ※3歳児クラスには、 満3歳児クラスを含む	<table border="1"> <tr> <td>0歳児クラス</td><td>1歳児クラス</td><td>2歳児クラス</td><td>3歳児クラス</td><td>4歳児クラス</td><td>5歳児クラス</td></tr> <tr> <td></td><td>人</td><td></td><td>人</td><td></td><td>人</td></tr> </table>	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス		人		人		人
0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス								
	人		人		人								
上記テーマを 設定した理由	①「上記テーマの設定に活かした園の環境や強み」と「設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由」の両方に言及してください。												
活動予定内容 (注4)	【②問いを考える】子供の考えやイメージを聞き出すための問い（具体的な問いかけの言葉など） 【③環境をデザインする】「場所」「備品、機材」「素材、道具」等 【④探究活動を実践し、記録する】どのように探究活動を実践するか具体的な内容/メモ・写真・映像等の記録方法 【⑤振り返る・共有する】教諭・保育者、子供同士の振り返り方/活動の共有の仕方												
活動における チェックリスト	<table border="1"> <tr> <td></td><td>グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。</td></tr> <tr> <td></td><td>活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。</td></tr> <tr> <td></td><td>乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。</td></tr> <tr> <td></td><td>記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。</td></tr> <tr> <td></td><td>幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。</td></tr> <tr> <td></td><td>次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。</td></tr> </table>		グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。		活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。		乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。		記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。		幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。		次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。
	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。												
	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。												
	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。												
	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。												
	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。												
	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。												